

多久市を舞台に、 スポーツで躍動！

した。国スポでは新たにできた「九州クライミング
グベースSAGA」を競技会場とし、制限時間内
にどれだけ高く登れるかを競うリードと、複数の
ルートをいくつ攻略できるかを競うボルダアの2
種目が行われます。

市長 日本のクライミング水準は世界的にも非常
に高いとも聞いていますので、ますます楽しみです
ところで、凛とした立ち姿や所作の一つ一つが美し
い弓道と、躍動感あふれる動きが熱気を誘うス
ポーツクライミングは、一見対照的にも見えます。

宮原 確かにそうですね。一方で、クライミング
ウォールに向かって登る時は、相手を意識するこ
というより自分との戦い。「自分の登り」をするこ
とに集中します。そうした試合への挑み方は、な
んだか弓道と似ていませんか？

田原 似ていますね。弓道も弓を引いて矢を放つ
一連の動きは、まさに自分との戦いです。

市長 仰るとおりです。どちらも相手がいる競技
ですが、最大のライバルは自分自身。昨日より今日、
今日より明日という具合に、自身と技を高めて試
合に臨む点は相通じるところがあると思います。

新たな競技施設が完成

田原 国スポなどの大会では仮設の弓道場を建て
ることが多いんです。そうしたなかで多久市は、
九州に誇れる素晴らしい弓道場を建ててください
ました。天井が高いので弓を持ち歩いてもぶつ
からず、さらに選手と大会運営席との距離にもゆ
りがあるので競技により集中できます。いろいろ
と要望を聞いていただき、感謝しかありません。

市長 喜んでいただけて良かったです。これまで
多久市には弓道場がなく、体育館やアーチェリー